学校番号	412

令和８年度　理科

教科	理科	科目	化学基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	i 版　化学基礎「改訂版」　（啓林館）						
副教材等	センサー化学基礎　4th Edition　（啓林館）フォトサイエンス化学図録（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・物質に関する基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的に探究する方法を身に付けよう。
・現代生活を支える化学の役割や物質と人間生活との関わりについて考え、自らの意見を持とう。
・指示されたとおりに実験を行って板書を写すだけでなく、自ら考え、見通しをもって主体的に観察や実験に取り組む態度を養おう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・目的意識をもって観察や実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
・物質が様々な場面で生活に関わり役立っていることを理解するとともに、物質の構成や物質の変化に関する見方や考え方を養い、基礎的な素養を身に付ける。
【学びに向かう力、人間性等】
・仮説を設定し、見通しをもって実験する力を身に付ける。得られた結果を整理し，考察を深める能力と態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	物質や化学変化について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。 物質や化学変化に関する観察・実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録・整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	物質や化学変化の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら物質や化学変化に関心をもち意欲的に探究しようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th colspan="3">評価方法</th></tr>
<tr><th>知(a)</th><th>思(b)</th><th>主(c)</th></tr>
<tr><td rowspan="11">1学期
2学期
3学期</td><td rowspan="5">化学と人間生活</td><td>人間生活の中の化学</td><td rowspan="5">a: 化学とその役割に関して具体的物質や社会との関連についての基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。観察・実験の技能を習得するとともに、化学とその役割に関して科学的に探究する方法を身に付ける。
b: 化学とその役割に関する具体的物質や社会との関連の中に問題を見いだし、観察や実験を行い、得られた結果を表現することができる。
c: 化学とその役割に関する具体的物質や社会との関連、歴史に関心や探究心をもつ。</td><td colspan="3">・学習状況
・探究活動</td></tr>
<tr><td>化学とその役割</td><td colspan="2">・定期考査</td><td></td></tr>
<tr><td>単体・化合物・混合物</td><td>・小テスト</td><td></td><td>・小テスト</td></tr>
<tr><td>熱運動と物質の三態</td><td>・実験レポート</td><td></td><td>・参加態度</td></tr>
<tr><td>化学と人間生活に関する探究活動</td><td>・ノート課題提出</td><td></td><td>・ノート課題提出</td></tr>
<tr><td rowspan="5">物質の構成</td><td>原子の構造</td><td rowspan="5">a: 化学物質に関して知識を生かし、適切に扱う方法を身に付けている。物質の分離・成分元素の確認や物質の性質観察など基本的な実験操作を習得する。
b: 物質の構造・状態・成分・化学結合と物質の性質を調べることにより原理・法則を見いだし総合的に考察できる。
c: 物質の関心をもち、物質の取り扱い方やその構成を積極的に探究しようとする。</td><td colspan="3">・学習状況
・探究活動</td></tr>
<tr><td>電子配置と周期表</td><td colspan="2">・定期考査</td><td></td></tr>
<tr><td>イオンとイオン結合</td><td>・小テスト</td><td></td><td>・小テスト</td></tr>
<tr><td>分子と共有結合</td><td>・実験レポート</td><td></td><td>・参加態度</td></tr>
<tr><td>金属と金属結合</td><td>・ノート課題提出</td><td></td><td>・ノート課題提出</td></tr>
<tr><td rowspan="6">物質の変化</td><td>物質の構成に関する探究活動</td><td rowspan="6">a: 物質量と化学反応式、酸と塩基、酸化還元反応に関する事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解している。観察、実験の技能を習得するとともに、物質量と化学反応式、酸と塩基、酸化還元反応に関する事物・現象を科学的に探究する方法を身に付ける。
b: 物質量と化学反応式、酸と塩基、酸化還元反応に関する事物・現象の中に問題を見いだし、観察、実験などを通じて得られる結果を表現できる。
c: 物質量と化学反応式、酸と塩基、酸化還元反応に関する事物・現象に関心をもち、意欲的にそれらを探究している。</td><td colspan="3">・学習状況
・探究活動</td></tr>
<tr><td>物質量</td><td colspan="2">・定期考査</td><td></td></tr>
<tr><td>化学反応式</td><td>・小テスト</td><td></td><td>・小テスト</td></tr>
<tr><td>酸・塩基と中和</td><td>・実験レポート</td><td></td><td>・参加態度</td></tr>
<tr><td>酸化と還元</td><td>・ノート課題提出</td><td></td><td>・ノート課題提出</td></tr>
<tr><td>物質の変化に関する探究活動</td><td></td><td></td><td>・振り返りシート</td></tr>
</table>

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度